

NITS弘前大学センター企画 充実期研修講座

- NITS弘前大学センター，青森県教育委員会が主催。
- 校長に推薦された30代後半から40代の公立及び私立学校教員（校種を問わない）対象。
- 4月～11月実施。集合研修2日+オンラインで多忙なミドルリーダー世代が無理なく受講。
- 教職大学院教員のコンサルテーションを受けながら、勤務校の改善に繋がるアクション・プランを立案・実施。最新の教育事情も学ぶ。

前年度参加者の声

・アクション・プランを実現させるべく動き始めた時、合意形成をはかるための対話、関係各所との調整を図ったりしたが、それはミドルリーダーに必要な力そのものだと感じた。合意形成を図っていく中で、生徒たちにどのような力を付けてほしいか、生徒にどのような学びが必要かを話し合った時が、このプランの最大の山場だったと感じる。教員間で同じ方向を向き、「生徒のために」動いている実感を徐々に体感することができた。

・研修が始まった時点では、学校をより良くしていくにはどのような「方法」が必要かと、方法そのものを主として考えていた。しかし、研修を重ねていくことで、方法が大切なのではなく、そこに至るまでの過程やコミュニケーションこそがより重要だと考えるようになった。多忙を感じる現場の中で、先生方一人一人が力を発揮できる状況を作ることが第一であり、取り組み方は無数にある。先生方も、子どもも、何より自分が「楽しい」と思えるように調整していく、こういった力こそ、ミドルリーダーとして必要だと今は考えている。



NITS弘前大学センター

令和7年度 充実期研修講座

組織で解決する力を伸ばす
チーム学校を支えるスクールリーダーのために

日程及び内容

3月10日～4月11日 ※NITS中央研修と同時期		受講希望者の申込（申し込み方法は下記参照）
4月中旬		受講決定通知書とオンデマンドの案内を送付
4月中旬～5月上旬		オンデマンドによるガイダンスと講義 1時間30分 ●ガイダンス ●講義「令和の日本型学校教育とLearning Compass 2030」 研修動画視聴 30分+ワーク 1時間30分程度 〈いずれも勤務校で各自の都合に合わせて実施〉
5月8日（木） 15:00～16:00		受講生・教職大学院教員顔合わせ（オンライン）
5月	後日提示する3つの日程から選択	協議（オンライン） ●勤務校の内外環境の分析ワークを踏まえた協議 ●アクション・プランのアイデアの共有
6月	後日提示する3つの日程から選択	協議（オンライン） ●人材が育つ学校づくりワークを踏まえた協議 ●アクション・プランのアイデアの共有
7月29日（火） 9:30～16:00 八戸ユートリー		第1回集合研修（対面） ●講義「子どもや家庭の背景と外部連携のために」 ●講義「勤務校で新たな実践を作り出すために」 ●グループ協議「アクション・プランを語り合おう」
7月末		オンデマンドによる講義 ●インクルーシブ教育システムにおけるマネジメント
自由参加 ※	8月 5回実施 各1時間30分	実践事例を踏まえたコンサルテーション（オンライン・4回） 事例提供：昨年度受講生、教職大学院修士等 ●「インクルーシブ教育システムにおけるマネジメント」 コンサルテーション（オンライン・1回）
8月下旬～11月中旬		各勤務校にてアクション・プランの実践（各自）
9月～10月 複数日程から1～2回選択		教職大学院教員によるコンサルテーション（訪問又はオンライン）
11月27日（木） 9:30～16:00 八戸市総合教育センター		第2回集合研修（対面） ●アクション・プランの実施報告と協議 ●講義「学校組織の変容に向けて」 ●協議「ミドルリーダーとして組織を動かすときに重要なこと」 ●省察「研修をとおした自身の変化とこれからの5年」